## 編集方針

事業活動を通じて新しい価値を創造し、社会と会社相互の持続可能性を追求していくという 三井物産の姿勢をステークホルダーに明確に伝えることを目指して、「サステナビリティレポート」を発行しています。「サステナビリティレポート」は、統合報告書を補完する年次報告書として、網羅性と継続性を重視し、詳細なESG (環境・社会・ガバナンス)情報を掲載しています。本レポートでは、2019年4月に見直しを実施した「三井物産のマテリアリティ」を軸として、ESG に沿って活動を報告するとともに、社会課題解決に向けた価値創造事例を「Our Stories」として紹介しています。さらに、当社は2020年5月に発表した「中期経営計画2023ー変革と成長ー」を実現するための6つのCorporate Strategyの一つにサステナビリティ経営/ESGの進化を掲げ、当社事業への影響、および社会からの要請が高まっているものとして気候変動、サーキュラーエコノミー、ビジネスと人権の3つを重点課題とし、取り組みを進めていく方針です。本年のレポートでは、この取り組みについても報告しています。



刊行物	内容	メディアの種類		
		冊子	PDF	HTML
サステナビリティ レポート	マルチステークホルダー向けに発信している、ESG関連の詳細な非財務 情報の年次報告書です。			•
統合報告書	すべてのステークホルダーの皆さまに、当社の経営戦略と事業概況、持 続的な価値創造に関する取り組みをご理解いただくための報告書です。			•
有価証券報告書	金融商品取引法第24条第1項に基づき作成し、関東財務局への提出を 義務付けられている報告書です。財務状況に関するより詳細な情報は こちらをご参照ください。毎年6月下旬に発行しています。		•	
コーポレート・ ガバナンス報告書	「コーポレートガバナンス・コード」に従い、当社のコーポレート・ガバナンスの考え方や体制等を記述した報告書で、東京証券取引所への提出を義務付けられている報告書です。機関設計、運用状況、実効性評価等のより詳細な情報はこちらをご参照ください。		•	

## 将来情報に関する留意事項

本レポートにて開示されているデータや将来予測は、本レポートの発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、既知および未知のリスクや不確実性およびその他の要素を内包しており、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。こうしたリスク、不確実性およびその他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、四半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。従いまして、本情報および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

サステナビリティレポートの 対象範囲	三井物産株式会社ならびに主要連結子会社、主要関連会社等。数値データ にはそれぞれ対象範囲を付記しています。
対象期間	2019年4月〜2020年3月(2020年3月期、FY2020)の取り組みを中心に、2021年3月期の方針や活動についても一部報告します。
第三者保証	本サステナビリティレポートに記載されている保証マーク(★)の付されたサステナビリティ情報は信頼性を付与するため、デロイトトーマッサステナビリティ株式会社による独立した第三者保証を受けています。
発行時期	2020年8月(前回: 2019年8月、次回: 2021年8月予定)
ガイドライン	<ul> <li>GRI (Global Reporting Initiative)「サステナビリティ・レポーティング・スタンダード」 本レポートはGRIスタンダードの中核(Core)オプションに準拠しています。 本レポートにおける「マテリアリティごとの取り組みテーマとGRIスタンダード」に加え、ウェブサイトには、ESG関連方針・データ、GRIスタンダード対照表を掲載しています。</li> <li>Q. P.117 マテリアリティごとの取り組みテーマとGRIスタンダード         GRIスタンダード対照表     </li> <li>・ISO26000(「社会的責任に関する手引」)</li> </ul>
発行	三井物産株式会社 サステナビリティ委員会
会社概要	● 三井物産について
お問い合わせ先	〒100-8631 東京都千代田区大手町一丁目2番1号 三井物産株式会社 サステナビリティ経営推進部